

2002年7月16日
明治生命保険相互会社
安田生命保険相互会社

明治生命・安田生命共通の営業職員用携帯パソコンの愛称
『携帯パソコン・マイスター』に決定！

明治生命保険相互会社(社長 金子 亮太郎)と安田生命保険相互会社(社長 宮本 三喜彦)は、経営統合に向けた全面提携の一環として、本年6月11日に営業職員向け新システムを共同開発することを発表しましたが、両社営業職員の使用する新しい携帯パソコンの愛称を『携帯パソコン・マイスター』と決定しましたのでお知らせします。

『携帯パソコン・マイスター』について

愛称決定方法

両社の営業職員より公募し、合計16,706通の応募の中から決定しました。

愛称の由来

ドイツ語で「名人」「達人」「専門家」という意味で、ドイツには「マイスター制度」という専門職業人の国家試験制度があります。両社の営業職員が「生命保険の達人」となり、最新鋭パソコンを駆使して、お客さまにとって信頼のできる提案やコンサルティング・サービスをお届けしたいという思いを込めています。

また、英語の「マイ・スター＝私の輝く星」、すなわち「私の大切な人」という意味から、営業職員にとって「大切な人」であるお客さまの情報をこのパソコンに収めて、それぞれのお客さまとの実のあるコミュニケーションに役立てて欲しいという思いも込めています。

導入時期

2002年10月より明治生命、同12月(予定)より安田生命、の営業職員等に配備します。
(合計約5万台)

特長

新しく構築する高速ネットワーク(全国ADSL網)から、動画や音声など大容量のコンテンツをダウンロードし活用することで、お客さまへのコンサルティングサービスを一層充実させることができます。また、モバイル機能も標準装備しているため、社外でのお客さまからのご要望にスピーディーに対応することができます。